

大雨による（河川）防災情報（第6報）

湯沢河川国道事務所では、前線に伴う大雨の影響により、8月14日（土）19時30分に洪水災害対策支部（警戒体制）を設置しておりましたが、雄物川の神宮寺水位観測所の水位は、はん濫注意水位を下回り、今後も水位は低下する見込みであることから、8月15日（日）2時00分に洪水災害対策支部（注意体制）に移行しました。

1. 水位情報

河川名	観測所名	水位 2時00分現在	状況	水防団待機水位 (レベル1)	はん濫注意水位 (レベル2)	避難判断水位 (レベル3)	はん濫危険水位 (レベル4)
雄物川	神宮寺(大仙市)	4.61m	下降中	3.50m	5.00m	5.40m	5.70m
玉川	長野(大仙市)	1.77m	下降中	2.30m	2.90m	3.60m	4.00m

水防団待機水位（レベル1）・・・水防団待機の目安となる水位
はん濫注意水位（レベル2）・・・水防団出動の目安となる水位
避難判断水位（レベル3）・・・避難行動の判断を行うべき目安となる水位
はん濫危険水位（レベル4）・・・洪水によりはん濫のおそれがある水位

2. 災害対策支部体制

8月14日	18時20分	洪水災害対策支部（注意体制）
8月14日	19時30分	洪水災害対策支部（警戒体制）
8月15日	2時00分	洪水災害対策支部（注意体制）

3. 今後の見通し

雄物川、玉川では水位は下降傾向にありますが、依然高い状態であることから、十分注意して下さい。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲支局・湯沢支局

問い合わせ先
国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2
副所長（河川） 阿部 富雄 （内線204）
調査第一課長 菊田 友弥 （内線351）
（直通 TEL：0183-73-5544）